

千葉市地域福祉計画 事業別取組状況について（平成23年度）

《基本テーマ4:意識啓発・人材育成》 ⑧福祉への意識を高める

No.	主な取り組み		所管課	事業概要	平成23年度実績見込み（取組状況）	平成24年度の予定・目標
73	ア)啓発活動	取り組みにつなげるための支援（新規）	地域福祉課	地域福祉活動に対する市のサポート（後援など）や先進事例、貢献者の紹介を行います。	※H23.12月末現在 市社協が実施する以下の行事に対し後援を行った。 ・「平成23年度（設立60周年）千葉市社会福祉協議会会長表彰式、福祉のまちづくり推進福祉体験標語・ポスター・作文コンクール及びマスコットキャラクター作品表彰式」 社会福祉活動に功労のあった福祉施設職員等226名に対する表彰等を実施。 ・「第15回千葉市社協福祉教育研究大会」 市内の福祉教育関係者が一堂に会し、福祉教育の実践活動に触れ、社会福祉への理解促進・参加啓発等を実施。	引き続き市社協に対し支援を行う。
74		市職員による出前講座	広聴課 全庁的取組	専門知識をもっている市職員が、地域の住民や団体による福祉活動に寄与するため、地域に出向いて「出前講座」を行います。	126件（平成24年1月末現在）	引き続き実施
75		児童福祉週間、障害者週間における啓発活動	健全育成課	児童福祉週間（5月）、障害者週間（12月）等における啓発活動を通して、地域とともに、子ども・障害者の福祉についての関心と理解を深めます。	児童福祉週間（5月）に、啓発活動を通して、地域とともに、こどもの福祉についての関心と理解を深めた。 【内容】 ○バス車内広告 ○公共施設へのポスターの掲示	引き続き、児童福祉週間（5月）における啓発活動を通して、地域とともに、子ども・障害者の福祉についての関心と理解を深めます。
			障害企画課		障害者週間（12月）における啓発活動の一環として、障害者福祉大会を以下のとおり開催した。 日時：平成23年12月3日（土）9時40分～12時20分 場所：千葉市ハーモニープラザ多目的ホール 参加者数：396名（介助・付添者含む）	引き続き、12月に障害者福祉大会を開催する。 平成24年度の開催予定は以下のとおり。 日時：平成24年12月1日（土）9時40分～12時20分
76		児童虐待防止推進月間における啓発活動	健全育成課	児童虐待防止推進月間（11月）における啓発活動（オレンジリボンキャンペーン）を通して、オレンジリボンと児童虐待問題について、関心と理解を深めます。	児童虐待防止推進月間（11月）に、啓発活動（オレンジリボンキャンペーン）を実施し、オレンジリボンと児童虐待問題について、関心と理解を深めた。 【内容】 ○リーフレットの作成・配布 ○街頭キャンペーン（JR千葉・新検見川・都賀駅前、イオン3店舗） ○オレンジリボンツリーの作成・展示等	引き続き、児童虐待防止推進月間（11月）における啓発活動（オレンジリボンキャンペーン）を通して、オレンジリボンと児童虐待問題について、関心と理解を深めます。
			児童相談所		11月1日付、児童虐待防止推進月間に合わせ掲載した「ちば市政だより」の掲載内容について、健全育成課（こども家庭支援室）と、随時、話し合いを持ち児童虐待に関連し里親制度についても掲載した。 オレンジリボン街頭キャンーペンにも積極的に職員が参加しオレンジリボンキャンペーンの啓発物と共に里親制度についてのパンフレットを配布した。（計7名参加 パンプ15,000部作成）	引き続き積極的に参加しオレンジリボン、児童虐待問題及び里親制度について啓発に努める。
77		敬老事業を通じての高齢者を敬う意識啓発	高齢福祉課	敬老事業（敬老祝金の支給や敬老会の開催助成等）を通じて多年にわたり地域社会の発展に貢献した方々に対する感謝の意識啓発を行います。	（1）敬老祝金の支給 77歳 7,587人に10,000円、88歳 2,045人に30,000円、99歳144人に50,000円を支給した。 （2）敬老会補助金 地区民生委員児童委員協議会又は社会福祉施設が主体となって行う敬老会に要する経費の一部として助成した。 補助対象者数（75歳以上） 83,273人 補助決定額 54,127,450円	（1）敬老祝金の支給 平成24年中に77・88・99歳を迎える方に対して敬老祝金を支給する。 （2）敬老会補助金 地区民生委員児童委員協議会又は社会福祉施設が主体となって行う敬老会に要する経費の一部を助成する。

千葉市地域福祉計画 事業別取組状況について（平成23年度）

《基本テーマ4：意識啓発・人材育成》 ⑧福祉への意識を高める

No.	主な取り組み		所管課	事業概要	平成23年度実績見込み（取組状況）	平成24年度の予定・目標
78	ア)啓発活動	人権週間等における人権啓発活動	市民総務課	人権週間(12月)等における、啓発活動を通して、すべての人の人権が尊重される社会の実現を目指します。	第63回人権週間(12月4日～12月10日)の関連行事として、「ちばハートフル・ヒューマンフェスタ2011」を開催し、人権尊重の理念に関する正しい理解と人権尊重思想の普及高揚を図った。 日時:平成23年12月7日(水)13:00～16:00 会場:千葉県文化会館 主催:千葉県、千葉県教育委員会、千葉市、千葉地方法務局、千葉県人権擁護委員連合会、千葉県人権啓発活動ネットワーク協議会 概要:ハートフルトークショー「笑いの力とことばの力」 出演:大棟耕介氏(ホスピタル・クラウン)、山根基世氏(元NHKアナウンサー) ハートフルコンサート 出演:新垣勉氏(歌手) 等 参加者数:1,406人	平成23年度と同様に、人権週間において「ちばハートフル・ヒューマンフェスタ2012」を開催する。
79	イ)福祉教育	学校における総合的な学習の時間を通しての福祉教育	教育委員会指導課	総合的な学習の時間等における福祉体験を通して、地域福祉の将来を担う子どもたちが、高齢者や障害者と互いに支え合いながら地域で安心して充実した生活を送ることができるよう、自他を認め合い、尊重し合う資質や能力、態度の育成に努めます。	総合的な学習の時間で、指導計画に福祉をテーマに設定して学習活動を実施した学校。 小学校 3年生・45校 4年生・56校 5年生・60校 6年生・42校 中学校 1年生・27校 2年生・22校 3年生・23校	福祉をテーマにした学習内容を、各校の総合的な学習の時間の年間指導計画に位置づけるように、教科等主任会、教育課程研究協議会等で助言する。
80		ボランティア教育の推進	教育委員会指導課	ボランティア精神の基礎を培うために、市内の中学校数校を「千葉市ボランティア教育推進校」に指定し、学校が行う活動を支援します。	平成23年度推進校7校(小中台中・生浜中・誉田中・大宮中・花見川第二中・若松中・高浜中)を指定し、生徒会との連携を図りながら、学区の清掃や美化活動、社会福祉施設の訪問、プルタブの回収等の活動を実施した。	平成24年度も、推進校7中学校を指定し、各校の生徒会が中心となり地域と連携した美化活動等のボランティア活動を実施していく予定である。